

2024年12月

グラフで見る和歌山県経済指標

和歌山県経済は、個人消費に弱さが見られる

内閣府の月例経済報告（2024年12月20日公表）において、「景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している」との判断が維持された。個別項目では、「企業収益」において判断が引き下げられた。

以下では、「全国の情勢」、「和歌山県の情勢」を主要経済指標（主に11月の値）に基づき報告する。

全国の情勢

① **需要動向**に関して、「個人消費」、「設備投資」、「住宅建設」の判断は維持された。「公共投資」については、春先から夏にかけて増加していた公共工事の反動減を受けて判断を引き下げた。

② **企業活動**に関して、「生産」「業況判断」「倒産件数」の判断が維持された。「企業収益」については、中小企業を中心に原材料費や人件費高騰が収益を押し下げていることから、「総じてみれば改善しているが、そのテンポは緩やかになっている」との判断に引き下げられた（判断引き下げは1年9か月ぶり）。

③ **雇用情勢**に関しては、「改善の動きがみられる」との判断が維持された。

④ **物価**に関しては、「国内企業物価」については、「このところ緩やかに上昇している」、「消費者物価」については、「このところ上昇している」との判断が維持された。

⑤ **世界経済**に関しては、「一部の地域において足踏みがみられるものの、持ち直している」との判断が維持された。地域・国別に関しても判断に変更はなかった。

和歌山県の情勢

① **個人消費面**では、**百貨店・スーパー販売額（11月）**は、前年同月比0.7%増となり、3か月ぶりに前年を上回った。上旬に北海道物産展を開いた近鉄百貨店和歌山店の販売額（11月）が前年同月比7.2%増となっており、全体の売上増加に寄与した。

新車販売台数（軽自動車[乗用]含む、11月）は、前年同月比10.9%減となり、2か月連続で前年を下回った。大手自動車メーカーによる認証試験不正問題の影響で、複数の工場稼働が停止したこともあり、販売台数が減少したものと考えられる。

新設住宅着工戸数（11月）は、前年同月比12.0%増となり、5か月ぶりに前年を上回った。1月～11月類型での着工戸数は前年同期比7.1%減。「持家」が同6.3%減、「分譲住宅」が同34.9%減と大きく減少している。

② **企業活動面**では、**鉱工業生産指数（10月）**は前月比1.6ポイントの上昇となった。2023年10月に県内製油所の精製機能が停止し、化学工業および石油・石炭製品工業の生産指数が大幅に下降。その後は一進一退の状況にあったが、足下で機械工業、化学工業、食料品工業の生産指数が改善し、全体としても持ち直しの動きが見られる。

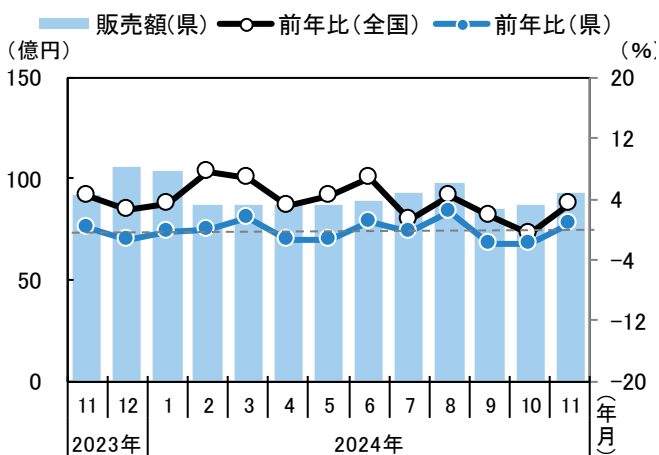
公共工事請負金額（11月）は、前年同月比19.0%減（減少は2か月連続）。4月～11月

累計での請負金額は前年同期比 5.8%増となっている。地域別の請負金額では、橋本地区、湯浅地区、串本地区、和歌山市地区、岩出地区など多くの地域で前年同期に比べて増加している。

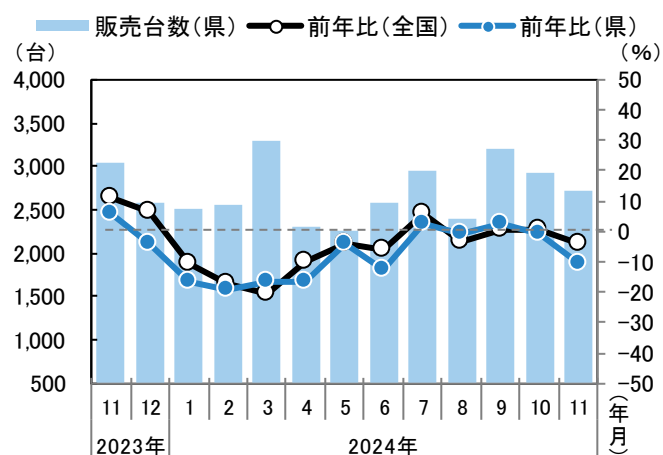
帝国データバンクが発表している「県内 TDB 景気 DI (11 月)」は前月から 1.5 ポイント下降した。製造業は 2 か月連続で景気 DI が上昇したが、小売業、サービス業での下降が全体を押し下げた。

③ 雇用面については、「有効求人倍率 (11 月)」は、前月から 0.01 ポイント上昇し、1.11 倍となった (上昇は 3 か月ぶり)。和歌山労働局は「緩やかに持ち直しの動きがみられるが、求人の一部に足踏み感がある」との判断を維持しており、「物価上昇等が雇用に与える影響に注意する必要がある」と指摘している。

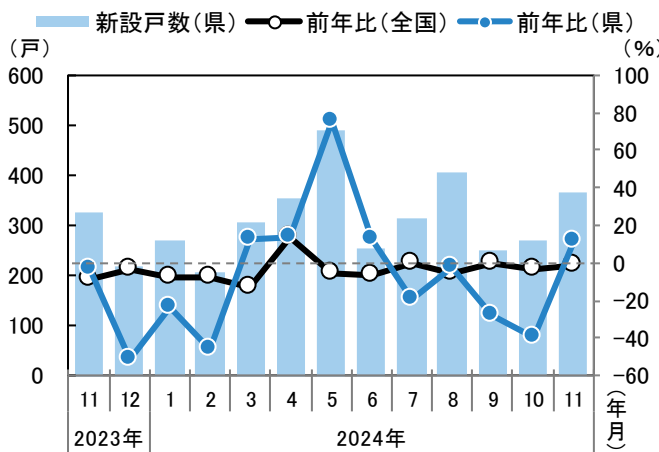
百貨店・スーパー販売額



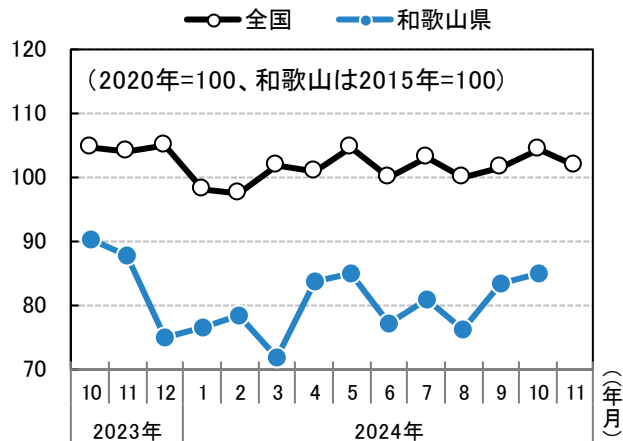
新車(登録車+軽自動車)販売台数



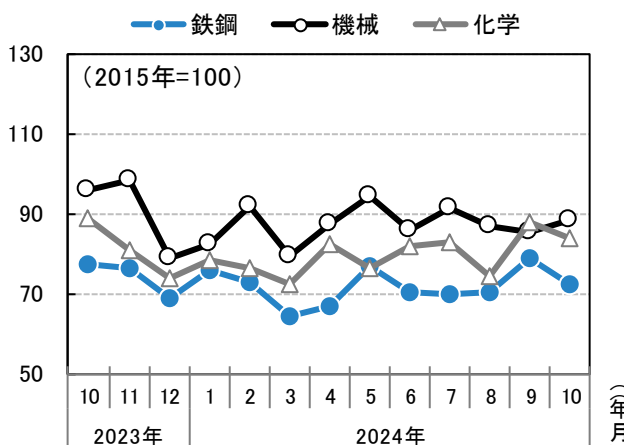
新設住宅着工戸数



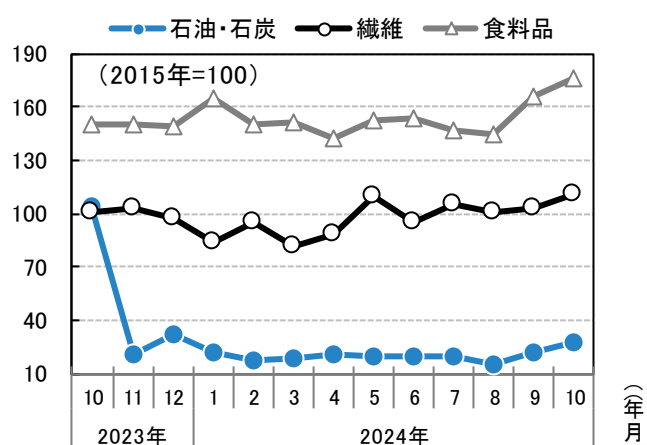
鉱工業生産指数



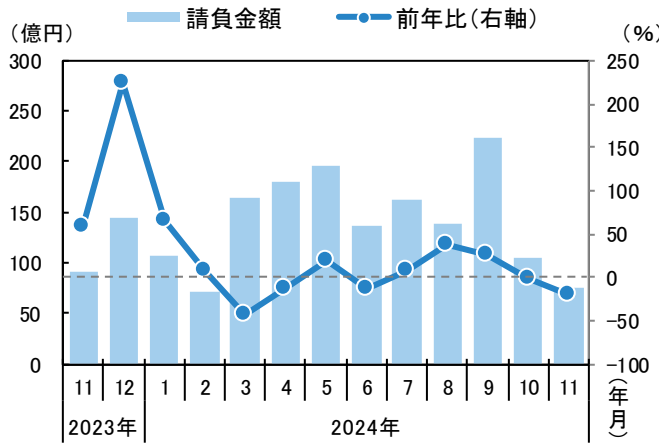
鉱工業生産指数(和歌山県)



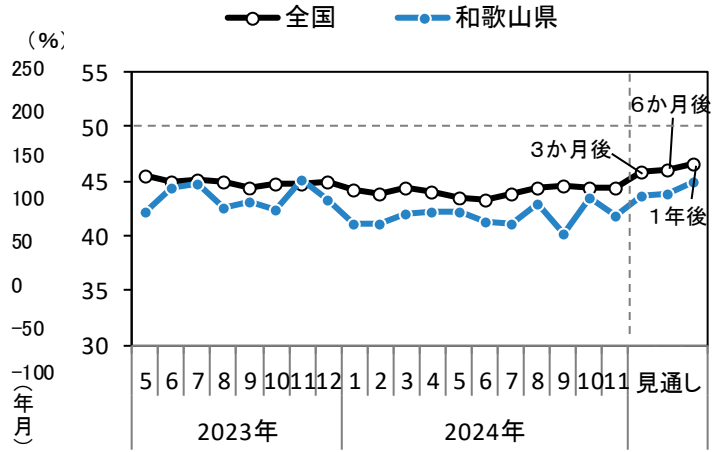
鉱工業生産指数(和歌山県)



公共工事請負金額(和歌山県)

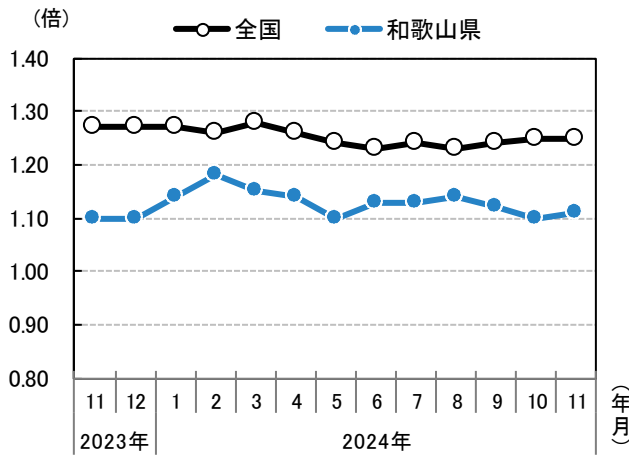


TDB景気DI(判断の分れ目は50)



有効求人倍率

(資料)株式会社帝国データバンク



(1) 個人消費面

	百貨店・スーパー販売額			新車販売台数(*登録+軽)			新設住宅着工戸数		
	販売額 (億円)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	販売台数 (台)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	着工戸数 (戸)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)
2019年	1,188	-1.1	-1.9	38,733	-1.6	-0.6	5,188	-4.0	5.1
2020年	1,133	-5.4	-5.4	33,942	-11.6	-12.4	4,514	-9.9	-13.0
2021年	1,093	0.9	-3.7	32,416	-3.3	-4.5	4,591	5.0	1.7
2022年	1,090	3.8	-0.3	30,549	-7.0	-5.8	4,758	0.4	3.6
2023年	1,106	4.6	1.5	20,583	18.4	19.0	3,958	-4.6	-16.8
2023年10月	88.5	4.0	-1.0	2,941	13.0	11.1	446	-6.3	19.9
11月	92.3	4.4	0.2	3,051	11.2	6.0	325	-8.5	-3.8
12月	106.2	2.6	-1.5	2,589	6.6	-4.0	218	-4.0	-50.9
2024年1月	104.1	3.3	-0.2	2,510	-10.9	-16.3	269	-7.5	-24.0
2月	86.7	7.6	0.0	2,566	-17.2	-19.4	205	-8.2	-45.8
3月	87.2	6.9	1.5	3,283	-20.5	-16.7	305	-12.8	12.5
4月	87.2	3.0	-1.3	2,301	-10.1	-16.4	354	13.9	13.5
5月	87.1	4.4	-1.5	2,256	-4.2	-4.0	488	-5.3	75.5
6月	89.4	6.9	1.1	2,590	-6.2	-12.9	253	-6.7	12.4
7月	93.0	1.3	-0.4	2,940	5.6	2.6	314	-0.2	-19.5
8月	98.3	4.5	2.3	2,390	-3.6	-0.8	404	-5.1	-2.7
9月	85.5	1.8	-2.0	3,210	0.6	2.5	249	-0.6	-28.0
10月	86.9	-0.6	-1.8	2,915	0.7	-0.9	269	-2.9	-39.7
11月	92.9	3.3	0.7	2,717	-4.4	-10.9	364	-1.8	12.0

(2025年1月6日に取得可能な資料より作成)

(2) 企業活動面

	鉱工業生産指数(2015年=100) *全国は2020年=100								公共工事請負額		TDB 景気DI
	全国	和歌山県	鉄鋼	機械	化学	石油石炭	繊維	食料品	請負金額 (億円)	和歌山県 (前年比)	
2019年	111.6	102.7	110.3	100.8	100.5	95.4	106.6	138.0	1,585.1	6.6	
2020年	100.0	88.9	81.3	85.0	92.6	76.5	105.0	119.5	1,847.2	16.5	
2021年	105.4	88.4	78.1	89.9	85.6	68.6	101.8	139.8	1,806.3	-2.2	
2022年	105.3	97.2	83.9	98.2	95.8	110.6	104.6	142.8	1,584.1	-12.3	
2023年	103.9	89.8	78.3	92.0	91.2	86.8	104.0	139.4	1,711.6	8.0	
2023年10月	104.4	90.3	77.4	95.6	88.6	103.8	100.6	149.7	106.5	5.9	42.4
11月	103.8	87.7	76.5	98.4	80.7	20.6	102.3	149.6	92.3	57.7	45.2
12月	105.0	75.0	68.7	78.8	73.8	31.5	96.9	148.5	143.9	225.0	43.3
2024年1月	98.0	76.3	75.9	82.2	78.5	21.5	83.9	164.4	107.7	65.4	41.1
2月	97.4	78.4	73.0	91.9	76.4	17.1	95.1	150.5	71.5	8.8	41.1
3月	101.7	71.7	64.1	79.5	72.4	18.0	81.6	151.3	164.9	-42.2	42.0
4月	100.8	83.5	66.8	87.2	82.1	21.0	88.7	142.4	180.4	-12.3	42.2
5月	104.4	85.0	76.7	94.1	76.4	19.1	110.0	152.7	196.1	20.3	42.1
6月	100.0	76.9	70.5	85.6	82.0	19.9	95.5	153.2	135.9	-12.5	41.2
7月	103.1	80.9	69.9	91.3	82.9	20.1	104.7	146.3	163.4	8.6	41.1
8月	99.7	76.2	70.5	86.9	74.5	15.2	100.5	144.2	139.5	37.2	43.0
9月	101.3	83.4	78.9	85.4	87.9	22.1	102.8	166.0	223.2	26.2	40.2
10月	104.1	85.0	72.4	88.3	83.8	27.6	110.4	176.2	104.9	-1.5	43.4
11月	101.7								74.7	-19.0	41.9

(注)鉱工業生産指数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(2025年1月6日に取得可能な資料より作成)

(3) 雇用面

	有効求人倍率		有効 求人数 (人)	有効 求職者数 (人)	充足率	
	全国 (倍)	和歌山県 (倍)			パートタイム 除く(%)	パートタイム (%)
2019年	1.60	1.41	17,920	12,699	17.6	17.1
2020年	1.18	1.05	15,107	14,373	16.2	18.8
2021年	1.13	1.09	16,195	14,876	15.2	18.2
2022年	1.28	1.15	16,977	14,777	14.8	16.8
2023年	1.31	1.13	16,340	14,409	14.7	18.2
2023年10月	1.29	1.10	16,194	14,675	14.8	16.2
11月	1.27	1.10	16,123	14,712	14.9	50.9
12月	1.27	1.10	16,330	14,813	13.0	15.4
2024年1月	1.27	1.14	16,600	14,609	10.8	11.8
2月	1.26	1.18	17,285	14,689	14.1	18.3
3月	1.28	1.15	16,661	14,544	17.1	24.2
4月	1.26	1.14	16,393	14,375	16.5	19.3
5月	1.24	1.10	16,174	14,728	15.3	21.3
6月	1.23	1.13	16,519	14,643	14.5	17.7
7月	1.24	1.13	16,404	14,494	13.2	16.5
8月	1.23	1.14	16,473	14,387	12.6	13.7
9月	1.24	1.12	16,209	14,471	12.7	17.7
10月	1.25	1.10	16,034	14,533	14.5	16.4
11月	1.25	1.11	16,340	14,676	13.2	17.0

(2025年1月6日に取得可能な資料より作成)

(注1)有効求人倍率、有効求人数、有効求職者数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(注2)「充足率」とは、事業者が希望通りの人員数を確保できるかどうかを数値で表したものであり、数値が低いほど、人材の確保が難しい。